

《短期大学部こども学科》

幼稚園教諭二種免許状

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前学期	<p>講義や演習等を通して、教育の今日的課題に関心をもち、学ぶ意欲を高めることを到達目標とする。さらに、教職に関する基礎的理論、幼稚園教育要領のねらい・内容を理解する。</p> <p>「保育原理」では、保育の意義・内容・方法や現状・課題について理解する。「保育内容人間関係」では、領域「人間関係」の発達や保護者の役割について理解する。「教育原理」「教職概論」「教育方法論(情報機器・教材活用を含む)」では、教育の概念や学校教育の実際、教師として必要な知識・技術や仕事の内容、一般的な教育内容・方法について理解する。「教育相談とカウンセリング」では、教育現場で必要なカウンセリングの理論と方法について理解する。「音楽」では、目標および指導内容・方法を理解する。「情報機器操作Ⅰ」では、インターネットや電子メール等を含むコンピュータリテラシーやセキュリティーについて理解する。</p>
	後学期	<p>幼児の発達・成長や人間関係等についての理解を深め、幼児教育の重要性を認識することを到達目標とする。さらに、幼児教育の内容や技法について習得し、幼稚園や教師の役割・仕事について理解する。</p> <p>「保育内容総論」では、こどもの発達過程や養護と教育(5領域)の一体的展開について理解する。「保育内容言葉」では、領域「言葉」のねらい・内容・保育者の役割について理解し、言葉にかかわる教材を用い指導技術を習得する。「教育心理学」では、基礎心理学の理論と教育現場でいかす応用的方法を理解する。「教育実習講義Ⅰ」では、教育理論と教育実践との結びつきや「教育実習」の意義・心構えを確認し、事前準備をおこなう。「国語」「算数」「生活」「図画工作」「体育」では、各教科の目標および指導内容・方法を理解する。</p>
2年次	前学期	<p>各種の遊び・読み聞かせ・物作り等の実践力を身につけ、「教育実習」を通して幼稚園の現場で教材研究・教育活動に積極的に携わり、幼稚園教諭の役割を確認し、自己の教育課題を見いだすことを到達目標とする。</p> <p>「保育内容環境」では、領域「環境」のねらい・内容・保育者の役割について理解し、幼稚園・地域・自然環境等にかかわる指導内容・方法について学ぶ。「保育内容表現」では、領域「表現」のねらい・内容・保育者の役割について理解し、こどもの心身発達と表現とのかかわりや表現活動等を実践的に学ぶ。「教育課程論」では、関係法令や教育課程の編成・実施について理解する。「教育実習講義Ⅱ」では、学習指導案・教材作成等の最終確認を行い、効果的な「教育実習」を行えるようにする。</p>
	後学期	<p>今までの学びを総合的に整理し、幼稚園教諭としての自己課題の解決に努めるとともに、学び続ける意欲を高め、幼稚園教諭として教育活動ができる広い知識と確かな実践力と専門性を身につけることを到達目標とする。</p> <p>「保育内容健康」では、領域「健康」のねらい・内容・保育者の役割について理解し、幼児の身体発達・発達過程と運動・健康とのかかわりや、遊び・園外活動・生活習慣・疾病等にかかわる指導内容・方法を学ぶ。「教育実習」での成果と課題をまとめ、自己の教育的課題の解決に努める。「教職実践演習(幼・小)」では、自己の学びの軌跡を振り返り、不足している知識や教育技術の定着を図るとともに、社会性や人間関係能力を高める。</p>

小学校教諭二種免許状

履修年次		到達目標
年次	時期	
1年次	前学期	<p>講義や演習等を通して、教育の今日的課題に関心をもち、学ぶ意欲を高めることを到達目標とする。さらに、教職に関する基礎的理論、小学校学習指導要領のねらい・内容を理解する。</p> <p>「教育原理」「教職概論」「教育方法論(情報機器・教材活用を含む)」では、教育の概念や学校教育の実際、教師として必要な知識・技術や仕事の内容、一般的な教育内容・方法について理解する。「教育相談とカウンセリング」では、教育現場で必要なカウンセリングの理論と方法について理解する。「音楽」「社会」「理科」「家庭」では、各教科の目標および指導内容・方法を理解する。「情報機器操作Ⅰ」では、インターネットや電子メール等を含むコンピュータリテラシーやセキュリティについて理解する。</p>
	後学期	<p>こどもの発達・成長や人間関係等について理解を深め、小学校教育の重要性を認識することを到達目標とする。さらに、こどもの特性を把握した適切な指導方法を習得し、小学校教育や教師の役割・仕事を理解する。</p> <p>「教育心理学」では、基礎心理学の理論と教育現場でいかす応用的方法を理解する。「教育実習講義Ⅰ」では、教育理論と教育実践との結びつきや「教育実習」の意義・心構えを確認し、事前準備をおこなう。「国語」「算数」「生活」「図画工作」「体育」では、各教科の目標および指導内容・方法を理解する。「道徳科指導法」「特別活動指導法」では、学校教育全体で取り組む道徳教育や特別活動の目標・内容・教育的意義について理解する。</p>
2年次	前学期	<p>学習指導・生徒指導・学級経営の理論と技術を習得し、応用力を高める。さらに、「教育実習」を通して学校現場で教材研究・教育活動に積極的に携わり、自己の教育課題を見いだすことを到達目標とする。</p> <p>「教育課程論」では、関係法令や教育課程の編成・実施について理解する。「生徒指導(進路指導を含む)」では、こどもの現状や今日的課題を理解し、生徒指導・進路指導のあり方を学ぶ。「国語」「社会」「算数」「理科」「生活」「音楽」「図画工作」「家庭」「体育」の各教科の「指導法」では、教材研究・学習指導案作成・模擬授業等を通して指導力を高める。「教育実習講義Ⅱ」では、学習指導案・教材作成の最終確認を行い、効果的な「教育実習」を行えるようにする。</p>
	後学期	<p>今までの学びを総合的に整理し、小学校教諭としての自己課題の解決に努めるとともに、学び続ける意欲を高め、小学校教諭として教育活動ができる広い知識と確かな実践力と専門性を身につけることを到達目標とする。</p> <p>「外国語活動」では、目標および指導内容・方法を理解するとともに、指導に必要な知識とスキルを身につける。「教育実習」での成果と課題をまとめ、自己の教育的課題の解決に努める。「教職実践演習(幼・小)」では、自己の学びの軌跡を振り返り、不足している知識や教育技術の定着を図るとともに、社会性や人間関係能力を高める。</p>